

報道発表

令和3年8月20日
名古屋税関
豊橋税関支署

令和3年7月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年7月分について、輸出は「石油製品」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから対前年同月比45.8%の増加となった。また、輸入は「航空機類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加したことから、同16.3%の増加となった。

その結果、差引額は2,153億円（同56.2%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,713億円	+45.8%	560億円	+16.3%	2,153億円	+56.2%
	5カ月連続の増加		3カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,592億円	+44.0%	輸入	増加品目	(1) 自動車	496億円	+13.4%
		(2) 鉄鋼	57億円	+243.7%			(2) 鉄鋼	29億円	+271.5%
		(3) その他の化学製品	24億円	+37.1%			(3) とうもろこし	5億円	全増
	減少品目	(1) 石油製品	8億円	▲9.7%		減少品目	(1) 航空機類	—	全減
		(2) 農業用機械	0億円	▲25.1%			(2) 魚介類及び同調製品	2億円	▲60.9%
		(3) 金属加工機械	—	全減			(3) 建設用・鉱山用機械	1億円	▲72.7%
	地域別動向	北米、中南米が増加、西欧は減少		地域別動向	アジア、西欧が増加、中東欧・ロシア等は減少				

（参考）ドルレートは、110.55円（前年同月比3.1%、3.32円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。